

# まちの話題



8月8日(水)

## 論理的な思考力を生かして大会に臨む

ディベート(一定のテーマについて、賛否2つのグループに分かれて行われる討論)を通して、聞く方法や説得力のある話し方を学ぶ、たかはま夢・未来塾ディベートクラブ。地区大会を勝ち抜き、第17回全国中学・高校ディベート選手権に出場することになり、そのクラブの練習を、市長が激励しました。全国大会では、「日本は救急車の利用を有料化すべきである。是か非か」がテーマとして与えられていることから、イメージを膨らませるため実際に病院に見学に行くなど練習を重ね、万全の態勢で大会に挑んでくれることでしょう。



8月9日(木)

## 被災地での体験を語る

被災地への現地視察(4ページ参照)に参加した子どもたちが、現地での体験を市長らに報告しました。グループごとにカメラを持って撮影してきた子どもの目線の写真は、被災地の現状をありのままに写し、その場で感じたこと、考えたことをそれぞれ発言していました。

交流した湊小学校生の力強さに触れ、一回り成長した子どもたち。自分たちの町の防災についても、改めて考えるきっかけとなりました。



8月17日(金)

## 自転車盗難防止を啓発

碧南警察署が、吉浜駅駐輪場へ自転車の盗難防止を啓発する看板やのぼりを設置しました。碧南署管内の自転車盗難件数は昨年同時期に比べ、約17%増加しており、被害に遭う自転車はしっかり施錠されていないケースが約半数を占めます。鍵をツーロックにするなど、利用者も盗難防止の意識を持ち、被害に遭わないように努めましょう。

